

教育目標「考動」

じっくりと追い求めようとする粘り ～ 努力の先に見えてくる次の道 ～ 3年生の皆さんへ

令和5年がスタートしてひと月が終わりました。先週の厳しい寒波は交通機関に大きな影響を与えていましたが、毎日の生活の中で起こる色々なことは、同じ様に、暖かで穏やかな日、爽やかな風が吹く日、だけではなく、梅雨の長雨や豪雨、夏の日照りに、秋の台風、寒波による降雪や凍結、進むとしても、そんな状況で進めなくなる時もあります。

時代は変化し続け、これまでの考え方だけでは、対処できないことも出現します。3年生にとって、入学前に発生しこの3年大きな影響を受けた、新型コロナウイルス感染症はまさにそのひとつです。

今年も、詩作に取り組み多くの詩を寄せてもらうことができました。生徒の皆さん、地域の方、先生方の詩は、創立40周年を記念しタイムカプセルの発想で原稿をそのまま校長室に保管させてもらう予定です。何十年か後に、皆さんが描いた「夢」は社会が変化する中、懸命に努力した結果、実を結んでいるか、まだまだ途上にあるか、ひょっとしたら新しい自分に合った「夢」を見つけたところかもしれません。

人生100年時代と言われています。「将来の夢はなんですか?」と子どもに聞くだけでなく、全ての年代で、一歩先の、あるいは、随分向こうに感じる「夢」を持ち、毎日努力し近づこうとすることで、周囲に笑顔の華が咲き、よし私も「夢に向かって」とエネルギーの渦が生活に生まれることでしよう。

3年生は明日、県内私立高等学校入学試験を迎え、県立高等学校一般選抜まで、おおよそ一ヶ月、来春の準備に入ることになります。

これまでの学習で身に付けた知識や考え方を全て出し切る為にも、生活リズムを整えじっくり試験問題に向かってほしいと思います。

思うような結果が得られれば最高です。ただ、今の結果はその先にまだまだ続いていきます。

来春の自分が置かれた環境でさらに、自分は何がやりたいのか、自分に合った将来像は、さらには、より善い生き方を追い求める新たなスタートラインとして、努力目標を立て粘り強く取り組んでほしいと思います。努力の先には思いもよらないような新しい次の道が見えてくるかもしれません。

「夢を描く」ことが大切だと感じるのは、困難な見たこともない大きな壁に出くわした時に、その壁を押し倒すことができるような「エネルギーの源」になるからだと考えています。「努力したのに」と折れそうな時、初心を思い出し、本気になってみる。ひょっとすると、この繰り返しを何度も経験するかもしれないけれども、夢に支えられ、友達が夢に向かおうとしている姿に励まされ、応援の声に感謝し、挑戦し続けられたら最高。「私の姿で多くの人を元気づけたいのが私の夢。」

夢の形は様々です。

令和5年は始まったばかりです。

夢の華の中で次の道を見つけてみよう!

「夢に向かって」

どうしたらいいのか

わからなくなることがある

万策尽きたと

思うことがある

やっとここまで来たのに

目の前には

見たこともない大きな壁が

立ちはだかっている

そんな時は

夢を思い出す

そんな時こそ

本気になる

だって

どんな大きな壁も

本気で押すと

倒れるようにできているんだから

**** 詩集「夢の泉」第2集の発刊に寄せて ****

第2集には各学年から30編合計90編を掲載します。また、今年もまた地域の方からも詩を寄せていただく事ができました。夢を持ちエネルギーに活動をされている方からは多くの勇気を受け取ることができます。サッカーのワールドカップ・新春の箱根駅伝・フィギュアスケート、これから始まるWBC等、TV画面からでも感じ取れます。

瀬田北中学校区のひとりひとりが持っている「夢」の実現へのエネルギーを、直接学校や地域で感じ取れることで、勇気の輪が広がって行くことが、詩作の取り組みの「夢」でもあります。2月からたくさん詩を校内や学級で掲示してもらいます。是非、作者の思いに気持ちを寄せながら、詩を味わってほしいと思います。



令和5年元旦 初日の出 さざなみ街道 草津付近

「心を交わす心」

心はみんなに見えないものだ
だからこそ見えない心を
見えるものよりも大切にするといいんだ
そうやって心を交わしていく
時にはすれ違ったりする
それでも仲直りしてを繰り返し
心を交わしていく
どうやっても
心を完全に交わすことはできない
それでも心を交わし
見れないものを見ようとするこの行動は
すばらしいものだ
こうやって
心を交わそうとする人が一人でも増えたら
世界はきっと希望に満ち溢れると
僕は信じている

第一学年 生徒作品

「夢を追うこと」

夢を追いかける
小さな夢でも大きな夢でもいい
夢を追うことに意味がある
追う途中で学ぶことに意味がある
失敗したっていい
努力し続けても叶わないこともある
それでも夢を追うのは楽しい
努力した日々は輝いて見える
どれほど自分が成長できたか実感できる
その時の学びは
きつと自分の考えをもっと広げてくれる
夢を追うことに価値がある
まずは小さな一歩から
踏み出してみよう
きつと世界は変わって見える

第三学年 生徒作品